

河左岸間及び河右
 バロウスク對岸なるウラジミロフ
 プレヤ
 フミカン
 ホガチヤン
 タルマンチニカン
 オアルチエ
 キムカン
 アルハラ
 ウリド
 クンデヤル
 キムカン

追株式會社

權移入に於て二十二萬餘圓の何

日本人に接する機會多きを加ふる

▲金治良 同上
▲村野城男 同上
▲白川友一兵 香川縣代議士
二十四日安來、 二十三日入京、

の一方に在り明日は新嘉坡の客と相

東京 野村外吉商店
大阪 野村外吉商店

100

[illegible]

南滿洲鐵道株式會社

順炭

特約販賣所

京城南大門通一丁目

三國商會

電話長九〇〇番
西大門貯炭場電話一八〇九番
振替口座京城 一二〇六番

平壤本町

平壤代理店 平松商店

電話四一六一番

京城南大門通一丁目

西村商會

電話九二〇番

元山旭町

元山代理店 小泉商店

電話四五二番

三國商會各地代理店

開城大和町

岡本商店

水原驛前

坂手重三郎

同 坡内

中島政吉

平澤驛前

石川耐藏

烏致院驛前

朝鮮産業商會

清 州

同 商會

公州旭町

高瀨卯作

裡里榮町

土車仁作

全 州

同 商會

江景中町

林龜助

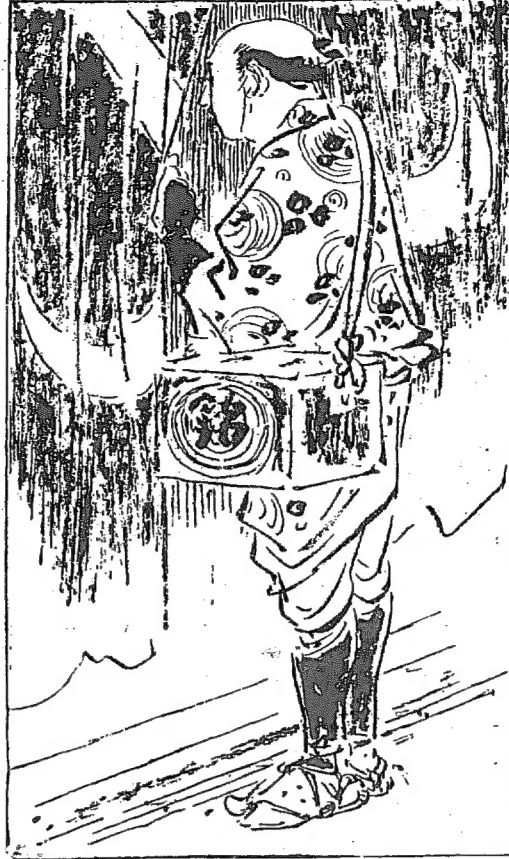
綠 原

小宮山八郎

忠 州

日榮商會

第五十三席

[illegible]

も分らねえ、何だ／＼つてのは……
 分つた、それぢや是の家^{うち}の娘が、
 親方の氣^きの利^きてゐる所から、終^はに姉^{あね}
 を交情^{じやうじやう}になつて、一緒^{いっしょ}に成つて、斯^{かく}
 う云んだね、こん畜生一杯飲ませろ
 ぞ、戲談^{ぎだん}云ちやいけねえ、調子づ
 いて其儘^{そのまま}なことを云つたんだ」

十一月廿六日九星

舊十月二十日辛酉
本命三發東開大安

▲三發一發大なる運ありて新事具合坤の方
吉路ありて四時
曜の目見地居行入屋敷
米穀探金件候等皆吉▲五黄
られ損の事有り
新事手除けは言及故なし

るべし六白
平陽の日物候
と云ふ有

[illegible][illegible]

黃金錠

[illegible]

(後藤三三代(吉田勝利)○東京義経自落
吉田秀雄、○連芳松門守、
出雲藩主、○木村長久、△紀の國屋文左衛門
野狐三次(神田伯明)、△肥前大友長屋二席
月本虎右衛門)

電話二九〇御成座

▼月やく

月やくと云ふは他の藥を用ひて動なく胸中鬱の方
有難く二三日不用する所方へ三々先以手申込め
世無き市販の偽物可成多し故に森田屋

貴婦人、令嬢、紳士、方御賞用
木一力一液

ホーカ―液の効

▼色を白くし、キメを細かにし
▼アゲテ髪を艶々をよこし
▼白粉下り、白粉下りキ水に一回もよく洗
▼赤黒い顔面を白くする
▼子母衆の肌を丈夫にし
▼男女老幼の髪を落脱防止せしめ、髪を
男子女子の髪力増進
▼四季の日々々々、白粉下りキ水を洗
▼育毛・保毛・髪代用なし
▼常服・快きずけられれば毎時爽し
若しと云ふ事となる

▼本舖販賣の「ホーカ―」は如何に美譽を得たか
▼上本現なるかは、博士、御女國の言ひが如
▼買取方によりて証明である

▼小瓶小樽各々 中瓶十樽 大瓶二十樽
内外諸君の良の小樽箱、化粧紙店、藥店、買
取品を賣る、花街商人より御注意

本舖販賣所 堀越嘉太郎商店

本品は長くも宮内省
御買上の光榮を輝す

疾に苦む人の多いに醫術の進んだ今日でも昔ながら
 の注射を唯一の療法として眞の妙薬を身見ても得ない
 上分此病を十中九難とした先年大疫でも故本邦の
 自診を乞ひ御處方藥で速に治した其後同病知人の
 與又隣者にも推察した其結果の偉大なる不思議な
 偉大なる事は確證した故本邦秘伝と名付七日分一
 藥も貧困者には人助けに施す

東京本所向島小梅町東京榮化學士研究所

日、辛痛、數用を要せず自に於て安全經濟に其益
 幼も又偉人なる簡便家庭用自療法なり

藥上の新知識を簡易の内服薬に應用せしものにし

ばい毒素治療め内容書

無代送呈

廣く希望者に頒贈貧困者には人助けに施す

東京本所向島小梅町三丁目振替三〇五四電話三六八四開縣縣發賣元大一商店

入院隨意

(普通病室並
花隔離病室)

京城旭町一丁目鈴木醫院跡

小林醫學士

小林千壽

電話六九二番

本館は通し引下し、開き、小便の通しを快くし、乾き、寄務に便利とし、また、他皮膚一切の諸相脚氣水腫症

中道分七十人入
金拾五圓 金貳貳圓
要部分四十人入
金八拾貳圓 金拾五圓
三選分四十二人入
金拾七圓 金壹拾圓
近道分七十人入
金拾七圓 金壹拾圓

無雙醇良清酒



首藤合名社會吟造

白米	精	賣	小銀	買
精	白	米	賣	小銀
精	白	米	賣	小銀

各々
一箱
三布
引日
シ
ト
ロ
サ
ン
各々

衛生無害

元寶發鮮朝

首藤京城支店

(金町電話一七一番)

本家 大蔵屋敷門前松屋町四七ふくや伊藤兵衛

富豐大阪九土橋南七或九番

酒精アルコール

仁花町(電話六五〇番) 寶崎(少) 坂井口(東京橋五八二番)
 直輸入元
 京橋吉町一丁目(電話二四四二番)

坂倉伊平商店
 坂倉伊平支店

朝日煙草株式會社
 ASAHI CIGARETTES
 兩切煙草
 パラタイス
 十四本人 金貳發
 兩切煙草
 イッコスモス
 二十本人 金貳發

品質卓絶
最廉價
三田特長山
製造合名會社
飯田商店

瓢水味淋
釀鴻源牌

東京本町二丁目
專賣店 前田酒店

實母ゆん事
 聖生不相時十一月十八日
 里長野縣東條郡中川村
 宅に於て死去致候此段奉知
 各位に謹告仕候

婿男 召田寅一良

大坂商船出帆

○中興四番車各船行	一開引	五反	日越四番
○外船	○船	○船	○船

○中興四番車各船行 一開引 五反 日越四番

大坂商船出帆

○中興四番車各船行	一開引	五反	日越四番
○外船	○船	○船	○船

○中興四番車各船行 一開引 五反 日越四番

大坂商船出帆

○中興四番車各船行	一開引	五反	日越四番
○外船	○船	○船	○船

○中興四番車各船行 一開引 五反 日越四番

[illegible]

日本郵船出帆

大連奉皇島行	○三
日午六時出帆	○四
相模松戶	○五
正午出帆	○六
電報局	○七
掘田濱部	○八

三浦丸	江陵丸	義陽丸	嘉島丸	水原丸	忠清丸	豐城丸	昌寧丸
九月廿九日	十一月廿七日	十一月廿五日	十一月廿三日	十一月廿一日	十一月十九日	十一月十七日	十一月十五日
釜山發	釜山發	釜山發	釜山發	元山發	元山發	元山發	元山發

[illegible][illegible]

千生瓢 (50) 須藤南翠作 筒井年雄書

第一戰 (三)
佛し勝家は、勝家、思慮を運して、容易に之に同じなかつた。
「左様血氣に運つても、敵は勝つや」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」



吾の勝家を、大敵に攻め寄せ、無二無三に攻めようならば、勝利を得るのには、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」

「今、勝家を、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」

「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」

「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」
「勝家は、勝家の如く、情つて、大敵に勝つた。」

丸一綿部
布毛
賣多利薄

田中玄蕃醸造
田中玄蕃醸造
代理店 山邑京城支店

呼吸器散
呼吸器丸
呼吸器散
呼吸器丸

上酒壹升に四拾銭
中井酒造場

眼科内科
小兒科
本院
院長 田中玄蕃

御子様方の爲め
クラン歯磨
醫師の推奨むる
クラン歯磨

御大典記念祝金
付險保質品
支店 漢湖農工銀行